

KASAI データバンク 人口 / 47,982 (-70) 世帯数 / 16,960 (-32)
 H22.11.30 現在 (前月比) 男 / 23,369 (-23) 女 / 24,613 (-47)
 11月の出生数 / 28人 死亡数 / 49人



▲点在する防空壕跡を現地説明。旅行会社とタイアップしたツアーで毎回、市外から定員をオーバーする約50人が参加

毎回大好評。「知られざる戦争遺産バスツアー」

加西市観光まちづくり協会は、市内の名所や秋の味覚を楽しんでもらおうと、10月から12月にかけて「加西の知られざる戦争遺産バスツアー」を5回開催、225人が参加しました。

参加者は北条鉄道とバスを利用して、自衛隊青野ヶ原駐屯地や、鶴野飛行場跡地周辺に残る防空壕や弾薬庫を見学したほか、酒蔵の見学後は地元食材を使った特別弁当を堪能し、加西の秋を満喫。北条鉄道車両には社長の中川市長も乗車して、参加者に加西市の見どころをPRしました。



▲鉄道車内で県民局長らに事業説明をする中川市長（社長）

県民局長らに北条鉄道の取り組みを説明

兵庫県内の各県民局長ら9人が11月29日、加西市の先進的な取り組みを視察されました。

県民局長らを粟生駅で出迎えた北条鉄道社長の中川市長は、北条町駅に到着するまでの間、車内でボランティア駅長の活動やバイオディーゼル利用走行、廃材を使った駅舎の建築等、北条鉄道活性化の取り組みを説明。また、観光資源の活用や市政推進のためのバックアップを依頼しました。

その後、一行は10月にオープンした三洋電機加西グリーンエナジーパークや、北条の街並み保存の取り組みなどを現地視察されました。



▲「子どもたちの成長に役立てれば」と同店の横田豊モールマネージャー（右）

イオン加西北条SCから小学校に図書券の寄付

加西市教育委員会は11月19日、イオン加西北条ショッピングセンターから12万円分の図書券を寄付していただきました。

図書券は10月30日から9日間、同店が買い物客から集めたレシートの合計金額の1%分。「地域の小学校に図書券を贈ろう」と開店2周年を記念した取り組みです。教育委員会は、いただいた図書券を市内11小学校と特別支援学校に分配しました。



▲受賞を喜ぶ三船君

賀茂小・三船君が感想文で文部科学大臣奨励賞

平成22年度・第34回「てのひら文庫賞」読書感想文全国コンクール（文部科学省所管 財団法人総合初等教育研究所主催）において、賀茂小学校2年の三船星矢君が129,238点の応募の中から最優秀賞に輝き、あわせて文部科学大臣奨励賞を受賞しました。

三船君は、自由図書部門に「あなたのおへそ」（かこ さとし著）を読んで、「命のリレー」と題した感想文を応募していました。

農高祭と同時開催。伝統芸能フェスティバル

「第18回ふれあい伝統芸能フェスティバル」が11月23日、県立播磨農業高校の播州歌舞伎舞台棟で開催されました。

これは播州歌舞伎の保存・継承に取り組む同高郷土伝統文化継承クラブと市内伝統芸能6団体との合同発表会。地域社会が育ててきた播州歌舞伎や市内各地の神社に伝わる躍動感ある勇壮な太鼓の演奏等が披露され、「播州歌舞伎の面白さを改めて感じる事が出来た」など、好評を博しました。



文化継承クラブによる播州歌舞伎「寿式三番叟」▶

毎年11月は「かさいパープルリボン月間」

暴力根絶運動のシンボルである「むらさき色」のリボンを世界の人々はパープルリボンと呼び、「暴力を振るうのは止めよう！暴力に反対しよう！」という願いを託しています。加西市でも暴力や虐待のない安心して暮らせるまちを創るために11月を「加西パープルリボン月間」とし、各所で様々な啓発イベントを展開しました。

男女共同参画センターでは期間中、暴力撤廃への声を寄せたメッセージボード展を開催。参加者からは本事業の趣旨である「声を上げよう！暴力にNO」に多くの賛同をいただきました。



▲「暴力反対」のメッセージを寄せる子どもたち

大工町で「蓮根掘り」体験

大工町（神田定秀区長）で11月21日、「蓮根掘り」体験イベントが開催され、市内外から約60人が参加しました。

蓮根掘りには相当の力と技術が必要で、泥の中から見つけ出し折れないようにするのに一苦労。それでも参加者は、地元の方の指導の下、汗だくになりながら、沢山の蓮根を収穫しました。



蓮根掘りを楽しむ参加者▶

「かさい緑のカーテンコンテスト」の結果のお知らせ

加西市は、手軽に取り組みやすい避暑対策として、「かさい緑のカーテンコンテスト」を今夏初めて全市的に実施し、12月7日に表彰式を行いました。

各賞に次の皆さんを選び、最優秀賞・優秀賞の受賞者には「かさいふるさとカタログ」を贈呈したほか、株式会社千石様より、各賞の副賞（イオン発生機2台、オーブントースター5台）を特別にご寄贈いただきました。

- 個人部門 最優秀賞 久保田峰子（段下町）
 優秀賞 中根章浩（西横田町）、玉田啓子（鶴野町）
- 団体部門 最優秀賞 兵庫みらい農業協同組合善防支店
 優秀賞 加西市消防本部、加西市北部公民館
- 特別賞 加西市立加西特別支援学校中学部



▲個人最優秀賞の久保田さん宅の緑のカーテン

特産品を詰める出荷箱の絵が決定

加西市ブランド協議会は「作れるものを作るのではなく、売れるものを作る」をコンセプトに、市内の農業者・団体の方々の協力を得て、えだまめ「茶っころ姫・黒っこ姫」、冬至かぼちゃ「ダークホース」を栽培・出荷しました。

これらの野菜を詰める出荷箱の絵を募集したところ120点の応募があり、審査の結果、右のお二人の絵が採用されました。副賞として、キッズア甲子園入場券が贈られます。



■えだまめの絵
大西 蘭（愛の光幼稚園）



■かぼちゃの絵
森本大翔（泉第一保育所）